

Press Release

2014年08月11日

メドピア株式会社

「自身の子供に医師になって欲しいか」について 9割以上が、本人次第もしくは医師になって欲しいと回答

医師70,000人以上が参加する医師専用サイト「MedPeer」(メドピア、<https://medpeer.jp>)を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽(医師)>は、会員医師を対象に「自身の子供に医師になって欲しいか」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「自身の子供に医師になって欲しいか」について (総回答：3,984人)

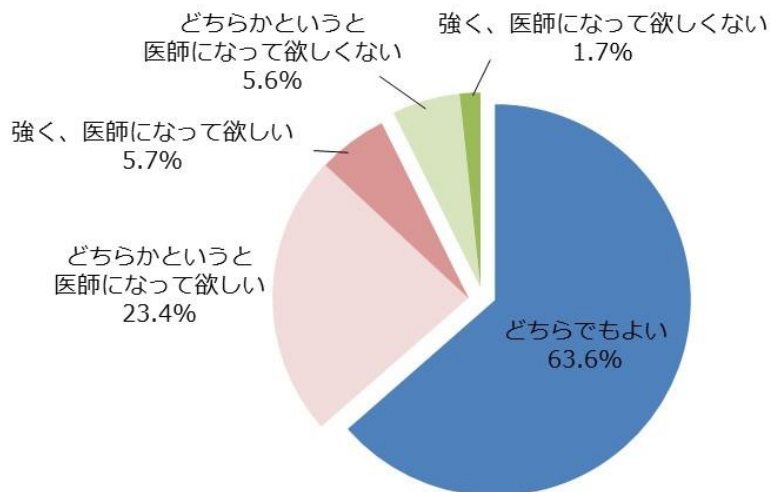
順位	回答	回答数(人)	占有率
1	どちらでもよい(本人次第)	2,532	63.6%
2	どちらかというと、医師になって欲しいと思う	931	23.4%
3	強く、医師になって欲しいと思う	229	5.7%
4	どちらかというと、医師になって欲しくないと思う	222	5.6%
5	強く、医師になって欲しくないと思う	70	1.7%
-	合計	3,984	100.0%

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer (メドピア) に登録する医師 (70,000人以上) を対象に「**自身の子供に医師になって欲しいと思いますか**」という質問をしたところ、**3,984**件の回答が寄せられた。
- 「どちらでもよい(本人次第)」という回答が最も多く、63.6%だった。「本人の意志が大事」「強要はしたくない」「勤務医なので継がせるべき医療機関もない」といった声が多い。
- 医師になって欲しいという回答は、「どちらかというと、医師になって欲しいと思う」が23.4%、「強く、医師になって欲しいと思う」が5.7%で、合計29.1%だった。「安定した良い職業である」、「やりがいがある」といった理由が多い。
- 医師になって欲しくないという回答は、「どちらかというと、医師になって欲しくないと思う」が5.6%、

「強く、医師になって欲しくないと思う」が1.7%で、合計7.3%と少数だった。「背負う責任が大きい」「拘束時間が長い」といった理由が挙げられた。

▼総合結果



n=2,984 MedPeer調べ

回答コメント（回答一部を抜粋）

「どちらでもよい(本人次第)」 2,532件

- ・ 医師になりたいと言われれば、親として嬉しいと思いますが、楽な仕事でもないので、本人のやる気次第と思います。（30代、呼吸器外科）
- ・ 3人とも別の進路に進んでいます。研修制度やこれからの専門医取得を思うと、同じ道に進まなくてよかったかもしれません。（50代、神経内科）
- ・ 無理やり医師を継がせようとして崩壊した家族を何件も見ると、子供の意志に任せる。（60代、一般内科）
- ・ 子供の人生はあくまで子供が決めること。医者とは安定した職だとは思いますが一方でやはり大変。子供の決めた道が一番良いのではないかと思います。（30代、神経内科）
- ・ 世界は広いので多様な選択肢の中から選ばばよいと思います。（40代、呼吸器内科）
- ・ 職業は、自信の希望と能力や適性と出会いで決まっていくものと思います。（40代、精神科）
- ・ ちゃんと飯が食えるようになってさえくれれば、仕事は、やりたいことをやったらよいと思います。（40代、精神科）
- ・ 本人の意思と学力でしょうね。医師になりたいという使命感がない者にたとえ自分の子供でも医師になってほしいとは思いません。患者さんが迷惑します。（50代、整形外科・スポーツ医学）
- ・ 生活力を備えるには良い職業だが、人生を楽しむためには良いとは言えない感じである（40代、一般内科）
- ・ 一長一短ですね、でも、女の子ならなっておいて損はないかなと思います。企業で同じ所得を稼ごうと思うと女の子は大変かもしれません。（50代、呼吸器内科）

「どちらかという、医師になって欲しいと思う」 931件

- ・ 幕末から続いた医家の家系なので、自分の代で途切れさせたくない思いはあります。医師の道を選んでくれたら、子どもが自分の仕事を認めてくれたように思えるのも理由の一つです。勿論、本人の希望が異なれば別ですが…。（50代、脳

神経外科)

- ・責任の重さと天秤にかけても自立しているところ、働き方を選べるところがよい。(30代、呼吸器外科)
- ・なんだかんだでまだ職業としては良い点があると思うので、就職活動で苦しむよりいいのでは？(40代、耳鼻咽喉科)
- ・女の子にはとてもいい仕事だと思うから。(40代、総合診療)
- ・自分の働きぶりをみて『医師になりたい』を言ってくれたら嬉しいです。(40代、産婦人科)
- ・むかしはどうしてもよいと思っていたのですが開業してそれなりにはやると、私の代で終わってしまうと思うと跡を継いでくれないかなあと思うこともあります。(50代、一般内科)
- ・何処の世界であっても、多少の苦労は有るものです。医師はお金持ちにはなれなくても、生活に困る事は無さそうですし、自分の経験を息子に伝えられる唯一の仕事なので。(40代、一般内科)
- ・本人次第ではありますが、自分と同じ職業を選んでくれたら、やっぱりうれしいと思います。(30代、代謝・内分泌科)
- ・医師になれば安心、一緒に仕事の話もしてみたい。でも辛いのがわかっているので、無理にならせようとは思わない。(40代、一般内科)

「強く、医師になって欲しいと思う」 229件

- ・大変な仕事だがやりがいもあるし素晴らしい職業だと思います。もちろん本人の意思次第ですが。(50代、一般内科)
- ・家業をついでもらわないといけません。(50代、一般外科)
- ・親類の子供はすべて医師になりましたので、できれば…。(50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・親が医師でなかった私とは違い、いろいろなアドバイスができる。(50代、一般内科)
- ・私が3代目ですので、子供の中で1人くらいは医師になってほしいと思っています。(30代、代謝・内分泌科)
- ・自分自身が父親をみて、医師になりたいと思い、日々医師になって良かったと感じているから。(40代、一般内科)
- ・いろいろと苦労があることは確かであるが、やりがいがあり、生涯の職業として間違いない。(60代、一般内科)

「どちらかという、医師になって欲しくないと思う」 222件

- ・子供の職業を縛りたくないために、私は開業するつもりはありません。親はサラリーマンでしたが、私は医師。自分とは違う道を自ら選択しても、何ら不思議はありません。できれば自分とは違う世界を見てもらいたいものです。(30代、老年内科)
- ・結局は本人次第だが親としては医師の責任の重さが半端ないのであまりなって欲しくないと思います。(40代、小児科)
- ・医者以上にお金を稼げる職業はたくさんある。(30代、消化器外科)
- ・女の子なので、時間にゆとりのある仕事に就いて欲しい。(40代、血液内科)
- ・医師になることはそれなりの覚悟・責任が必要で、できればこんなしんどい仕事はなってほしくないと思っています。(50代、一般内科)

「強く、医師になって欲しくないと思う」 70件

- ・責任、努力、時間などの割に報われない職種だと思います。本音ではそれでもなりたいたってくれる子供に育ててほしいです。(30代、皮膚科)
- ・自分が大変なのに(肉体的にも、精神的にも、経済的にも)子に勧める気にはなりません。(50代、循環器内科)
- ・本人の適正から苦勞するだけだと思います。(50代、小児科)
- ・子供には自分と全く違う世界で生活してほしい。開業医ではないので、あとをついでもらう必要もありません。(40代、リハビリテーション科)

※調査方法

□期間：

2014年7月23日（水）～ 2014年7月29日（火）

□有効回答：

3,984人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、医師会員からご投稿頂いたテーマをもとに、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

皆さまは、ご自身の子供に医師になって欲しいと思いますか。

以下の選択肢から適当なものをご選択いただき、コメント欄にその理由をご入力ください。

1. 強く、医師になって欲しいと思う
2. どちらかという、医師になって欲しいと思う
3. どちらでもよい(本人次第)
4. どちらかという、医師になって欲しくないと思う
5. 強く、医師になって欲しくないと思う

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL：03-6805-0345 / e-Mail：pr@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

■MedPeer（メドピア）とは - 2014年6月時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: <https://medpeer.jp>）。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、「臨床の決め手がみつかるサイト」として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 70,000 人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 2,000 の医療用医薬品に対して、30 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上